

13期 学生募集PJ報告

1: 応募者の結果

2: 活動の内容

3: 今後の課題

2024年9月19日

1: 応募者の結果(成果)

	43期	44期	45期	46期	43期比
園芸	49名	48名	40名	50名	102%
陶芸	30名	38名	35名	28名	93%
びわ環	17名	23名	24名	32名	188%
地文	26名	33名	46名	49名	188%
健康づ	24名	40名	46名	36名	151%
合計	142名	182名	191名	195名	137%

⇒44期、45期、46期の3期を担当。3期とも定員145名は越えた

⇒びわこ環境学科は定員をオーバーできた。

⇒応募者は43期の3割増し

2: 活動の内容(成果)

1: 応募者数を着実に増やすことができた

- ・同窓会の活動(平和堂:35店舗、延べ人数295人でのチラシ配布(約6397枚)、展示会)
- ・各種イベントでの紹介、回覧板、自治会掲示板等自治会等での紹介
- ・学生募集案内の公共機関での設置(241カ所・約8505部)
- ・報道機関の活用、市町広報誌等の掲載

2: SNSとホームページの活用促進が図れた

- ・従来の紙媒体に加え、しがしらメール・県ツイッター等を活用
- ・大学ホームページに2年間の学習内容を載せ充実させた(入学者アンケートから)

3: 関係機関との連携

- ・学生募集案内の必要部数を事務局、同窓会、えにしの会、サポートの会で見直しし無駄をなくした
- ・学生募集案内セット作業、郵送作業において在学生の応援を多数頂き、1日で完了できた。
(全体で106名(サポートの会59名、在学生47名))

2: 活動の内容(成果)

4: 「学科見学会」が募集活動の大きな柱に育った(延べ人数)

	43期	44期	45期	46期	43期比
園芸	29名	28名	35名	51名	175%
陶芸	20名	27名	27名	21名	105%
びわ環	17名	21名	32名	23名	135%
地文	15名	15名	34名	34名	100%
健康づ	23名	41名	61名	30名	130%
合計	104名	132名	189名	202名	194%

- ⇒参加者は43期より「サポートの会」の支援強化の効果で増加
⇒専門講座の見学・卒業生との「ぶっちゃんけ座談会」は高評価

3: 今後の課題

- ・応募者総数は順調に増加したが……

 - ⇒定員145名に対し46期応募者は195名。定員の130%に

 - ⇒「陶芸」は応募者が減少した。抽選の影響が出てきたのでは？

 - 落選者が次年度へのモチベーションを維持できる対策が検討要。

- ・募集期間の活動は充実したが……

 - ⇒募集学生の認知度は高いが、全体的にはまだまだの認知度であるので、募集活動期間外の認知度向上は継続する必要あり。

 - (大学案内、イベント等でのPR)